

ヤマオオウシノケグサ

Festuca hondoensis (Ohwi) Ohwi

イネ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

絶滅危惧 I B 類

選定理由

生育地が局限され、個体数も少ない。(現況:RO)

形態

新芽が内鞘的に伸びるため、株は密に叢生する。稈の上部や花序の中軸など平滑無毛である。花序の枝は下部では2本出ることが多い。護穎の先に芒はないかごく短い。

国内分布

北海道(夕張岳)、本州(至仏山、中部山岳、白山)に分布。千島(色丹島)のものも同一かもしれないという。

県内分布

白山高地区。三ノ峰(福井県境付近)の他、加賀禪定道沿いにもわずかに分布することが最近確認された。

生態など

草丈20~30cm程の繊細な多年生草本。花期は7~8月。

生育環境

亜高山帯の風衝草原。

危険要因

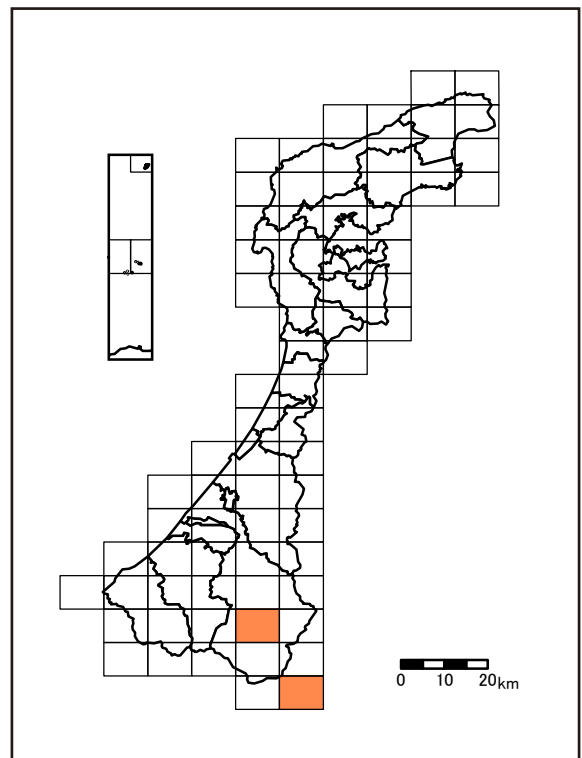
自然遷移、産地局限。

特記事項

近縁種とは形態的に明確に区別されるもので、遺存的な二倍体種と考えられている。
N.N.Tsvelev. 1984. Grasses of Soviet Union (Eng.ed.). A.A. Bakema, Rotterdam.
N.S.Probatova. 1985. Pantae Vasculares Orientis Extremi Sovietici. Nauka, Leningrad.
長野県植物誌編集委員会. 1997. 長野県植物誌. 信濃毎日新聞社.



白井伸和・2003年10月5日・白山



県内の分布